

別表 1 医学部看護学科教育課程（第3条関係）

令和6年度以前入学生

区分		授業科目	単位数		履修年次・授業時間数								時間数	卒業に必要な単位数
					1 年次		2 年次		3 年次		4 年次			
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
基礎	生命及び人間の尊厳	生命倫理		2		2							30	
		人権論	2		2								30	
		総合講義	2		2								30	
		医療人類学		2	2								30	
		現代医療の人間観		2	2								30	
		哲学		2	2								30	
		公共哲学		2	2								30	
		人権教育※		2	2								30	
		科学と思想　リベラルアーツ・ゼミナール		2	2								30	
		感性の実践哲学　リベラルアーツ・ゼミナール		1	1								15	
		経営哲学　リベラルアーツ・ゼミナール		2							2		30	
		人間の理解	文芸創作論		2	2								
	音楽			2	2								30	
	心の科学		2		2								30	
	発達心理学			2	2								30	
	健康スポーツ科学			2	2								30	
	健康スポーツ科学演習			1	1								30	看護師課程 22単位以上
	人間学			2	2								30	
	日本文学Ⅰ			2	2								30	必修10単位+ 選択12単位以上
	日本文学Ⅱ			2	2								30	
	西洋文学論			2	2								30	
	日本近現代文学Ⅰ			1	1								15	
	日本近現代文学Ⅱ			1	1								15	
	西洋文化論			2	2								30	
	美と芸術			2	2								30	
	京都の文学Ⅰ			2	2								30	
	京都の文学Ⅱ			2	2								30	
	こころの科学			2	2								30	
	認知心理学			2	2								30	
	現代社会と心			2	2								30	保健師課程 22単位以上
	感覚で探る問題解決の方法　リベラルアーツ・ゼミナール			2	2								30	
	京都学・歴史館ゼミ　リベラルアーツ・ゼミナール			2								2	30	必修13単位+
	人間と環境Ⅰ	環境論		2	2								30	選択9単位以上
		教育の基礎		2	2								30	
		法律と社会	2		2								30	
		生活と経済		2	2								30	
		社会とは何か		2	2								30	
		医療社会史		2	2								30	助産師課程 22単位以上
		医療と宗教		2	2								30	
		宗教と文化		2	2								30	
		医療と社会		2	2								30	
		比較宗教学		2	2								30	
		宗教学		2	2								30	
		日本史		2	2								30	必修12単位+ 選択10単位以上
		京都の文化と文化財		2	2								30	
		観光学α		2							2		30	
		東西文化交流史		2	2								30	
		アジアの歴史と文化		2	2								30	
		ヨーロッパの歴史と文化		2	2								30	
		技術の人間学		2	2								30	
		日本近代精神史		2	2								30	
		京の意匠		2	2								30	
		京都の歴史Ⅰ		2	2								30	
		京都の歴史Ⅱ		2	2								30	
		英語で京都		2								2	30	
		政治学		2	2								30	
		現代の政治		2	2								30	
		国際政治		2	2								30	
		経済学入門		2	2								30	
		京都の経済		2	2								30	
		現代日本と経済		2	2								30	
		食経営学		2	2								30	
		人文地理学Ⅰ		2	2								30	
		人文地理学Ⅱ		2	2								30	
		現代教育論		2	2								30	
		京の産業技術史		2	2								30	
		近代京都と三大学		2	2								30	
		SDGsをまなぶ		2	2								30	
	文化社会学		2	2								30		
	社会学Ⅰ		2	2								30		
	社会学Ⅱ		2	2								30		
	現代社会とジェンダー		2	2								30		
	現代京都論		2	2								30		

区分		授業科目	単位数		履修年次・授業時間数								時間数	卒業に必要な単位数
					1年次		2年次		3年次		4年次			
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
教養科目	京都学講座（人間と社会）		2	2								30	1科目以上履修 ※「生物学的人間学」「生命有機化学」「物理学」から1科目以上履修する（すべての課程に共通）	
	医史学		2		2							30		
	科学史Ⅰ		1	1								15		
	科学史Ⅱ		1	1								15		
	環境問題と持続可能な社会		2	2								30		
	環境と法		2		2							30		
	法学		2	2								30		
	京都の防災と府民		2		2							30		
	京都の農林業		2		2							30		
	京都の自然		2	2								30		
	京都の自然と森林		2	2								30		
	現代正義論（リベラルアーツ・ゼミナール		2		2							30		
	社会科学の学び方　リベラルアーツ・ゼミナール		2		2							30		
	現代社会と映画制作　リベラルアーツ・ゼミナール		1	1								15		
	世界はいま　リベラルアーツ・ゼミナール		1		1							15		
	現代イスラーム世界の文化と社会　リベラルアーツ・ゼミナール		1		1							15		
	時事問題で学ぶファシリテーション（リベラルアーツ・ゼミナール）		2		2							30		
	マーケティング入門（リベラルアーツ・ゼミナール）		2						2			30		
	プレゼンテーション力とは（リベラルアーツ・ゼミナール）		2	2								30		
	人間と環境Ⅱ	生物学的人間学		2	2									30
生命有機化学			2		2							30		
物理学			2	2								30		
情報科学		2		2								30		
人と自然と数学αⅠ			1		1							15		
人と自然と数学αⅡ			1		1							15		
人と自然と数学β			2		2							30		
物理学Ⅰ			2	2								30		
人と自然と物理学			2		2							30		
化学概論Ⅰ			2	2								30		
化学概論Ⅱ			2		2							30		
生物学概論Ⅰ			2	2								30		
生物学概論Ⅱ			2		2							30		
人類生態学			2		2							30		
地球の科学			2		2							30		
宇宙と地球の科学			2		2							30		
エネルギー科学			2	2								30		
キャンパスヘルス概論			2	2								30		
食と健康の科学			2	2								30		
食環境をめぐる国際社会と日本			2	2								30		
現代科学と倫理			2		2							30		
意外と知らない植物の世界			2		2							30		
生命科学講話			2	2								30		
時間生物学特論			1							1		15		
医学概論			2		2							30		
医学概論Ⅰ			1		1							15		
医学概論Ⅱ			1		1							15		
光と色彩のサイエンス			2	2								30		
製品の機能から科学を学ぶ　リベラルアーツ・ゼミナール		2		2							30			
レーザで測る、創る、楽しむ　リベラルアーツ・ゼミナール		2	2								30			
国際理解とコミュニケーション	英語ⅠA	1		1								30	8単位以上 必修2単位+ 選択6単位以上	
	英語ⅠB	1			1							30		
	英語ⅡA		1			1						30		
	英語ⅡB		1				1					30		
	中国語Ⅰ		1	1								30		
	中国語Ⅱ		1		1							30		
	ドイツ語Ⅰ		1	1								30		
	ドイツ語Ⅱ		1		1							30		
	フランス語Ⅰ		1	1								30		
	フランス語Ⅱ		1		1							30		
	国際情勢の理解		2				2					30		
	英会話Ⅰ		1			1						30		
	英会話Ⅱ		1				1					30		
	ラテン語		2		2							30		
	現代社会に学ぶ問う力・書く力　リベラルアーツ・ゼミナール		2	2								30		
	フランス語圏の文化とジャポニズム		2							2		30		
	映画で学ぶ英語と文化		2							2		30		
	映画で学ぶドイツ語と文化		2								2	30		
	基礎・教養科目合計		12	242	107	124	2	4			9	8		4005

区分		授業科目	単位数		履修年次・授業時間数								時間数	卒業に必要な単位数	
					1年次		2年次		3年次		4年次				
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専門基礎科目	健康・疾病・障害の基礎	人体構造機能論Ⅰ	1		1								30	看護師課程 23単位以上 必修22単位+ 選択1単位以上	
		人体構造機能論Ⅱ	1			1							30		
		生化学	1		1								30		
		栄養学	1		1								30		
		薬理学	1				1						30		
		病理学	1			1							30		
		病態・疾病論Ⅰ（成人急性期）	1				1						30		
		病態・疾病論Ⅱ（成人慢性期）	1				1						30		
		病態・疾病論Ⅲ（精神・運動器）	1					1					30		
		病態・疾病論Ⅳ（臨床腫瘍）	1					1					30		
		病態・疾病論Ⅴ（小児）	1					1					30		
		病態・疾病論Ⅵ（老年）	1					1					30		
		成長発達論	1						1				30		
		生殖健康論	1					1					30		
		臨床遺伝学	1						1				30		
	人間看護工学		1		1							30			
	保健・福祉	疫学	1						1				30	助産師課程 23単位以上 必修23単位+ 選択	
		公衆衛生学	1							1			30		
		医療情報学	1					1					30		
		社会福祉学	1						1				30		
		カウンセリング論	1						1				30		
		看護と法律	1						1				30		
		家族社会学		1						1			30		
		医療と経営		1						1			30		
	専門基礎科目合計		22	3	3	3	5	7	7				750	23単位	
	専門科目	看護学の基本	看護基礎理論	2		2								30	14単位 (必修14単位)
			看護人間論	1			1							30	
			生活援助論Ⅰ	2		2								60	
生活援助論Ⅱ			2			2							60		
治療援助論			2				2						60		
看護方法論			1					1					30		
ヘルスアセスメント			1				1						30		
基礎看護学実習Ⅰ			1			1							45		
基礎看護学実習Ⅱ			2					2					90		
看護学の展開（理論と実践）		成人看護学概論	2		2								30	49単位 (必修49単位)	
		成人急性期看護援助論Ⅰ	1				1						30		
		成人急性期看護援助論Ⅱ	1					1					30		
		成人慢性期看護援助論Ⅰ	1					1					30		
		成人慢性期看護援助論Ⅱ	1						1				30		
		成人急性期看護学実習	3							3			135		
		成人慢性期看護学実習	3								3		135		
		がん看護援助論	1						1				30		
		精神保健	1			1							30		
		精神看護学概論	2				2						30		
		精神看護援助論Ⅰ	1					1					30		
		精神看護援助論Ⅱ	1						1				30		
		精神看護学実習	3							3			135		
		小児看護学概論	2				2						30		
		小児看護援助論Ⅰ	1					1					30		
		小児看護援助論Ⅱ	1						1				30		
		小児看護学実習	3							3			135		
		母性看護学概論	2			2							30		
		母性看護援助論Ⅰ	1				1						30		
		母性看護援助論Ⅱ	1				1						30		
		母性看護学実習	2							2			90		
		老年看護学概論	2				2						30		
		老年看護援助論Ⅰ	1					1					30		
		老年看護援助論Ⅱ	1						1				30		
老年看護学実習	3							3			135				
在宅看護学概論	2					2					30				
在宅看護援助論	1						1				30				
在宅看護実習	1							1			45				
地域看護学概論	2				2						30				
健康教育論	2					2					30				

区分		授業科目	単位数		履修年次・授業時間数								時間数	卒業に必要な単位数			
					1年次		2年次		3年次		4年次						
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
専門科目	看護学の統合と発展	研究方法論Ⅰ	1						1				30	看護師課程 14単位以上 必修9単位+ 選択5単位以上 保健師課程 14単位 必修14単位 助産師課程 10単位以上 必修10単位+ 選択			
		研究方法論Ⅱ	1								1		30				
		研究方法論Ⅲ	2									2	60				
		看護マネジメント論	1						1				15				
		国際看護・国際保健Ⅰ	1						1				15				
		国際看護・国際保健Ⅱ		1								1	15				
		国際看護英語		1								1	15				
		看護教育論		1								1	15				
		地域精神看護論		1					1				15				
		発達援助論		1								1	15				
		看護倫理		1								1	15				
		災害看護論	1						1				15				
		メンタルヘルス・マネジメント		1								1	15				
		看護の統合と実践Ⅰ(演習)		1								1	30				
		看護の統合と実践Ⅱ(実習)	2							2			90				
		公衆衛生看護行政論 ※1		1					1				15				
		家族相談援助論 ※1, 2		1					1				15				
		地域看護活動論Ⅰ ※1		1					1				15				
		地域看護活動論Ⅱ ※1		1					1				15				
	専門科目合計			72	12	4	9	15	12	14	20	1	9	2385	77単位		
	(履修許可された学生のみが履修する)	(保健師課程の学び)	地域看護診断学Ⅰ	○	2						2				30	保健師課程	
			地域看護診断学Ⅱ	○	2						2				30	1 2 単位	
			地域保健活動展開論	○◎	1									1	15	必修12単位	
			地域看護学演習	○	2							2			60	助産師課程	
			地域看護学実習	○	5									5	225	1 単位	
			小計		12						4	2	5	1	360	必修1単位	
助産学(助産師課程のみ)		助産学基礎理論	◎	1						1				15	助産師課程 25単位 必修25単位		
		親役割援助論	◎	1									1	15			
		助産マネジメント論Ⅰ	◎	2						2				30			
		ウィメンズヘルス論	◎	1						1				15			
		周産期病態生理学Ⅰ	◎	1						1				30			
		周産期病態生理学Ⅱ	◎	1							1			30			
		地域母子保健論	◎	1							1			15			
		助産診断学Ⅰ	◎	1						1				15			
		助産診断学Ⅱ	◎	1						1				15			
		助産診断学Ⅲ	◎	1							1			15			
		助産診断学Ⅳ	◎	1							1			15			
		助産技術学Ⅰ	◎	1							1			30			
		助産技術学Ⅱ	◎	1								1		30			
		助産学実習Ⅰ	◎	2								2		90			
		助産学実習Ⅱ	◎	8									8	360			
		助産学実習Ⅲ	◎	1									1	45			
		小計		25						7	5	3	10	765			
		合 計			143	257	114	136	22	23	32	27	18	28		8265	看護師課程 130単位以上 保健師課程 143単位以上 助産師課程 152単位以上

保健師課程は、健康スポーツ科学、健康スポーツ科学演習、家族社会学、医療と経営、※1の科目、○の科目の履修

助産師課程は、生命倫理、臨床遺伝学、家族社会学、※2の科目、◎の科目を履修

(注) ○印及び◎印は、その履修を許可された学生が履修する。

この場合、「地域看護学」「助産学」の履修単位は、看護学の統合と発展の履修要件（保健師課程1単位、助産師課程5単位）に振替える。
したがって、保健師及び助産師国家試験受験資格を取得の上、卒業するためには保健師143単位、助産師152単位以上の履修が必要である。